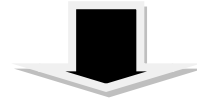


## 第8次住居表示実施区域の町字名について

### 1 町名に関する意向調査の概要及び結果について…別紙1

- (1) 実施期間 平成28年1月8日(金)～1月29日(金)
- (2) 対象者 582名 (①地区内世帯主489名、②地区外地権者93名)
- (3) 調査内容 ①町名を『道佛○丁目』とすることへの賛同の有無  
②賛同しない場合の、提案する町名案およびその理由について
  
- (4) 回答者数 276名 (回答率47.4%)
- (5) 回答結果
  - ①設問1  
町名を『道佛○丁目』とすることについて
    - 賛同する 193名 (69.9%)
    - 賛同しない 83名 (30.1%)



回答者の約7割が新しい町字名を『道佛○丁目』とすることについて、賛同

②設問 2

『道佛〇丁目』に賛同しない場合の提案する町字名案⇒37

( ) 内の数は提案者数

道仏 (26)	どうぶつ (5)	新宮代 (5)
宮代 (3)	桜台 (2)	新道 (2)
宮代南 (2)	みどり町 (2)	みどり野 (2)
神	グリーンタウン	光陽台
彩陽	桜ヶ丘	さくら野
さくら町	桜の里	桜華台
新道佛	新佛	新橋
動物	動物の森	豊君
花道	東姫宮	光町
姫宮北(北姫宮)	みずき野	みずほ野
みどりが丘	緑ヶ丘	緑台
南	未来台	ゆめみ野
若葉		

具体的な町名以外の提案

道佛(道仏)以外	住居表示不要 (7)	意見なし (3)
----------	------------	----------

複数の提案があった町名と主な提案理由

町名	提案理由
道仏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常用漢字を使用すべき</li> <li>・読みやすく、書きやすい</li> <li>・口頭で住所を説明しやすい</li> </ul>
どうぶつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから大人まで読め、動物公園もあるから</li> <li>・やわらかく優しいイメージなので</li> <li>・「道佛」の由来を残し、誰にでも分かりやすい</li> </ul>
新宮代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい家が沢山建ち、新しい人達が引越してきたから</li> <li>・子育て世代が数多く住んでいるため</li> <li>・人口増加も望め、新しい街として提案</li> </ul>
宮代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代三丁目に続け四丁目、五丁目とすれば、すっきりする</li> <li>・「道佛」や「道仏」は、わかりにくい</li> <li>・「宮代」だとなじみやすい</li> </ul>
桜台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージアップで人も集まる、人口増になる。</li> </ul>
新道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的地名を引継ぎ、生まれ変わる区域を象徴する名前</li> </ul>
宮代南	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読みやすく簡明、地理にかなっている</li> <li>・宮代の南なので。</li> </ul>
みどり町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいまちのイメージがある町名。緑(自然)が多い町に合致</li> </ul>
みどり野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来都市像“みどり輝くコンパクトシティ”から</li> </ul>

○その他の意見（特徴的なもの）

- ・人・家が増えて新しい町が形成されているのに、町の案は新鮮さもなく、保守的で面白味も何もない
- ・区画整理により新しい町づくりに取り組んだ、ふさわしい町名に
- ・『佛（仏）』という字は使いたくない。（イメージが良くない）

## 2 新しい町字名（案）について

町字名については、関係法の規定や現在の名称の由来(地名伝説)を尊重する考えから、新たな名称を「道佛〇丁目」とする案を基本に在住者、地権者を対象に意向を実施しました。



その結果、町としては、下記理由により、新しい町字名（案）を『道佛〇丁目』としたいと考えています。

《理由》

- ①回答者数 276 名、回答率 47.4%と 5 割を下回ったものの、回答者の 193 名、約 7 割の方が『道佛〇丁目』に賛同いただいた。
- ②賛同しない方は 83 名、約 3 割で、『道佛〇丁目』以外、提案のあった町字名案候補は 37 案と多岐に渡り、そのうち最多の複数提案は、『道仏』の 26 名に留まっている。

## 第 8 次住居表示の町字界（町割）及び町字名の答申について

町字界（町割）案については、第 4 回審議会で決定いただき、また、町字名案については、今回の審議会で決定いただく予定であることから、答申案の内容を確認いただくものです。

### 1 答申案の内容について…別紙 2

- ・町字界については、第 4 回会審議会において、決定された町字界とする。
- ・町字名については、意向調査の結果等を踏まえて決定した町字名とし、『〇〇一丁目』、『〇〇二丁目』、『〇〇三丁目』及び『宮代二丁目』とする。
  - 『〇〇一丁目』 町道第 118 号線、町道第 1552 号線、県道蓮田杉戸線、東武伊勢崎線で囲まれた区域
  - 『〇〇二丁目』 県道蓮田杉戸線、町道第 1547 号線、姫宮落川、東武伊勢崎線で囲まれた区域
  - 『〇〇三丁目』 県道蓮田杉戸線、姫宮落川、町道第 1547 号線で囲まれた区域
  - 『宮代二丁目』 町道第 328 号線、姫宮落川、県道蓮田杉戸線、町道第 1552 号線、町道 1553 号線、町道第 2 号線で囲まれた区域

### 2 答申書（案）の作成について

- ・答申書（案）については、審議の経過を盛り込み、会長と事務局で調製し作成する。
- ・答申書（案）を各委員に送付、意見をいただき答申書（案）の修正を行い答申書としてまとめる。
- ・委員により大幅な修正がない場合、最終的な答申書（案）は、会長に一任し確認いただく。

# 町字界（町割）及び町字名変更の今後のスケジュール（案）について

